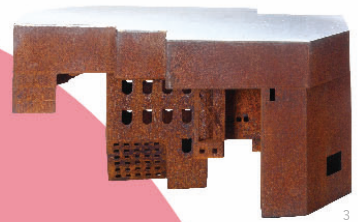


Adoring Contemporary Art
- Toshioka Collection + Oita Asian Sculpture Exhibition



身も心も!
現代アートに
恋い
焦がれて

利岡コレクション + 大分アジア彫刻展

ADORING CONTEMPORARY ART



2016年 2月12日〔金〕
3月13日〔日〕

主催：
大分県立美術館
公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団

1.高橋信行《ドイツ風の河》2003 2.丸山直文《無題(少年)》2000 3.森貴也《境界》第11回大分アジア彫刻展(2012)大賞 4.四谷シモン《天使の羽》1992 5.サニル・ビンダーニ《IT Baby》第12回大分アジア彫刻展(2014)優秀賞 6.張強《動物先生》第12回大分アジア彫刻展(2014)優秀賞

大分県立美術館



1. 四谷シモン 《天使の羽》1992

開催概要

展覧会名	身も心も！現代アートに恋い焦がれてー利岡コレクション+大分アジア彫刻展
会期	2016年2月12日(金)～3月13日(日) 開場日数：31日間、休展日なし
開館時間	10:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入館は閉館の30分前まで)
会場	大分県立美術館 3階 展示室B
主催	大分県立美術館、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団
共催	大分アジア彫刻展実行委員会(大分県、豊後大野市)、大分合同新聞社
後援	大分県教育委員会、西日本新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム
観覧料	一般 500 (300) 円 ・()内は20名以上の団体料金 ・大学生以下は無料 ・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ・学生の方は入館の際、学生証をご提示ください。 ・本展観覧券の半券で、本展の会期中に限りコレクション展観覧料が100円引きになります。

チケット販売場所

大分県立美術館、iichiko総合文化センター1Fインフォメーション、トキハ会館、中央町プレイガイド、エトウ南海堂、大分市府内五番街商店街振興組合、大分フォーラス1F ACID GALLERY

プレスリリースのお問い合わせ

〒870-0036 大分市寿町2-1 大分県立美術館 企画広報課 島田、宇都宮、高司

Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567 E-mail : info@opam.jp Web : www.opam.jp



現代アートの精髓 [利岡コレクション] と、 アジアの若手彫刻家の真剣勝負 [大分アジア彫刻展] との出会い。

製薬会社の研究開発職に従事していた利岡誠夫氏は、1980年代後半、南米やオセアニアの部族芸術に興味をもつようになり、その収集に着手。関心は現代アートへと移り、各地のギャラリーを訪ね、ベテランから若手アーティストまで内外の幅広い作品を精力的に収集してきました。

大分県は、平成25年度に利岡氏よりコレクションの寄贈を受け、大分県立美術館において幅広く活用していくこととしています。

一方、アジア彫刻界に新風を吹き込む新進作家の発掘と育成を目的に、1992（平成4）年より隔年で豊後大野市朝倉文夫記念館を会場として開催されてきた大分アジア彫刻展。

現代アートの精髓利岡コレクションと、アジアの若手彫刻家の真剣勝負の舞台「大分アジア彫刻展」を出会わせることで、既存の枠組みにとらわれず、果敢に新しい表現に挑み続けるアーティストたちの「多彩な今」に迫ります。



1. 坂井淑恵 《おうち》 2012
2. 浅野弥衛 《untitled》 1966
3. 丸山直文 《無題-Berlin》 2000
4. 藤本由紀夫 《PACKED DISK 1981-1992 OLIVIER MESSIAEN / QUATOUR POUR LA FIN DU TEMPS SIDE 1》 1992
5. 廣江友和 《twin towers》 2008
6. 佐々木昌夫 《意味の穴 2》 第11回大分アジア彫刻展(2012)優秀賞
7. 《カチーナ人形》

プレスリリースのお問い合わせ

〒870-0036 大分市寿町2-1 大分県立美術館 企画広報課 島田、宇都宮、高司

Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567 E-mail : info@opam.jp Web : www.opam.jp

本展の見どころ

●難しくない！楽しいアート入門展

本展では、現代美術コレクター利岡誠夫さんのコレクション127点を一挙大公開します。利岡さんが自宅で楽しむために集められた親しみやすい作品が揃っています。

●会社員がアーティストに崇拜されるコレクターに？！

製薬会社の研究開発者であった利岡誠夫さん。仕事の出張先など全国のギャラリーを訪ね歩き、お気に入りを見つけては購入して集めた作品は400点以上。関西では、利岡さんに作品を持ってもらうことがアーティストのステータスになるまで。

●奈良美智、名和晃平、森村泰昌の作品も出品

開館記念展vol.1「モダン百花繚乱」大分世界美術館展でも出品されていた奈良美智、フェルメール《真珠の首飾り》を模した作品で有名な森村泰昌など、著名な作家の作品もあります。

●大分を代表する若手彫刻家、森 貴也

本展のもう一つの核となる「大分アジア彫刻展」の展示では、県内在住で現在注目を集める若手彫刻家、森 貴也の作品が展示されます。新人彫刻家の登竜門と呼ばれる同展の近年の受賞作品を利岡コレクションと同時に展示します。

●大学生以下は展覧会観覧無料！

本展は、少しでも多くの幅広い年代の方にご覧いただけるよう、大学生以下の観覧は無料となります。また、一般の方もワンコイン（500円）で気軽にお楽しみいただけます。特に、アーティスト志望の方は、自分の作品が展示される将来をイメージしにお越しください。

プレスリリースのお問い合わせ

〒870-0036 大分市寿町2-1 大分県立美術館 企画広報課 島田、宇都宮、高司

Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567 E-mail : info@opam.jp Web : www.opam.jp

主な出品作家（五十音順）

利岡コレクション全422点のうち127点

浅野 弥衛、菊畑 茂久馬、篠原 有司男、シンディ・シャーマン、中西 夏之、奈良 美智、名和 晃平、藤本 由紀夫、森村 泰昌、四谷 シモン 他

大分アジア彫刻展の受賞作品のうち18点

佐々木 昌夫、サニル・ビンダーニ（インド）、張 強（中国）、長田 堅二郎、森 貴也 他

利岡コレクション

利岡コレクションは、現代美術コレクターの利岡 誠夫氏が収集したアートコレクションのこと。南米やオセアニアの生活に根ざした人形、木彫像といったプリミティブ（原始的）な造形物、抽象的な絵画や彫刻などの現代美術品が400点以上にのぼります。

現代美術家の岩澤有徑氏（日田市出身、日本画家 岩澤重夫氏のご子息）のご紹介で、2013年、大分県に全422点が寄贈されました。

現代美術コレクター

利岡 誠夫（としおかのぶお）プロフィール

1926年、高知市生まれ。大阪大学理学部化学科卒業後、参天製薬株式会社に入社、研究開発に従事し、1995年退社。現在は、大阪府大東市在住。大阪、京都のギャラリーでコレクション展を多数開催、研究者として九州の主な大学に赴き、研究や講演をされてきた経験があり九州に縁が深い。九州派と言われた長崎出身の菊畑茂久馬や福岡出身の倉重光則の作品も多数収蔵。関西では最も有名な現代美術とプリミティブ美術、美術書の収集家。

大分アジア彫刻展

大分県豊後大野市出身の彫刻家、朝倉文夫の功績を讃え、1992（平成4）年から豊後大野市朝倉文夫記念館で隔年開催している国際彫刻展。今年、第13回を迎えます。現在は、日本、マレーシア、韓国、中国などアジア15か国から作品を公募し、新人彫刻家の登竜門と呼ばれるまでになりました。

プレスリリースのお問い合わせ

〒870-0036 大分市寿町2-1 大分県立美術館 企画広報課 島田、宇都宮、高司

Tel：097-533-4500 Fax：097-533-4567 E-mail：info@opam.jp Web：www.opam.jp

関連イベント 参加無料

どなたでもワークショップ

「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ！」※要展覧会観覧券

日時／2月14日（日）、21日（日）、3月6日（日）10:30～12:30／14:00～16:00

会場／3階 展示室B

対象／本展観覧中の方どなたでも

定員／20人程度（お申し込み不要・当日先着順）

イブニング・ギャラリー・トーク ※要展覧会観覧券

日時／2月19日（金）、3月4日（金）18:30～19:30

場所／3階 展示室B

案内／当館 学芸員

※お申し込み不要、当日「展示室B入口前」にお集まりください。

トークイベント

「大分が誇る若手彫刻家 森貴也を斬る VS. 新見」

森 貴也（彫刻家）新見 隆（当館 館長）

日時／2月28日（日）13:30～15:00

会場／2階 研修室

定員／80人（お申し込み不要・当日先着順）

「大分が誇るコレクター 二宮健を斬る VS. 新見」

二宮 健（コレクター）新見 隆（当館 館長）

日時／3月13日（日）13:30～15:00

会場／2階 研修室

定員／80人（お申し込み不要・当日先着順）

森 貴也（もり たかや）プロフィール

1981（昭和56）年 熊本県生まれ 現在大分県別府市在住
各地で個展、グループ展、ワークショップ等の活動を行っている。

2005年3月 大分大学大学院 教育学研究科 教科教育専攻
美術教育専修 修了

2012年10月 第11回大分アジア彫刻展 大賞(大分 朝倉
文夫記念館)(第6回優秀賞、第10回優秀賞)

2013年3月 大分合同新聞社賞2013受賞

9月 第25回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)

宇部マテリアルズ賞(山口 ときわミュージアム)

2015年3月 大分県芸術文化振興会議海外派遣事業(ニュー
ヨーク)

9月 第70回記念行動展 奨励賞(東京 国立新美術館)

(第67回新人賞、第68回奨励賞、第69回会友賞)

二宮 健（にのみや たけし）プロフィール

1984（昭和59）年 大分市生まれ

幼少より絵画や陶磁器等の美術品への興味を持つ。

10歳のとき、祖父の形見分けで掛軸を受け継いだことがきっかけで、大分の文化、特に豊後南画に強い興味を持つようになる。

その後、美術館や図書館、所蔵家等を回り、勉強そっちのけで豊後南画についての資料収集を行う。

祖父母からよく話を聞き、親しみのあった明治後期から昭和前期に活躍した画家に的を絞り蒐集を行う。

近年は集めた作品を多くの方々に見ていただくため、公的な施設への寄託・寄贈等を行っている。

また、陶芸や木竹工などの現代の伝統工芸作家との交流を通じた作品収集も行っている。

プレスリリースのお問い合わせ

〒870-0036 大分市寿町2-1 大分県立美術館 企画広報課 島田、宇都宮、高司

Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567 E-mail : info@opam.jp Web : www.opam.jp

関連企画（追加情報）

■参加型企画「アートへのオモイ・羽のなる森」、フォトスポット登場

会期中は、展示室Bの外壁に「アートへのオモイ・羽のなる森」とフォトスポットが登場します。展覧会の感想や現代アートへの思いを自由に書いて貼ってもらえるよう、出品作品の四谷シモン《天使の羽》をかたどったシールをご用意するほか、3Dプリンター※でつくられた《天使の羽》のレプリカ作品で記念撮影もできます。

※協力：ファブラボ大分（公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所）

■朝倉文夫記念館×OPAM 半券提示サービス

朝倉文夫記念館の入館券と本展観覧券の半券をそれぞれの施設でご提示いただくと、団体料金でご利用いただけます（朝倉文夫記念館では3月末まで有効）。

朝倉文夫記念館 常設展示：大人500円→400円、小中高生200円→160円

大分県立美術館 本展：一般500円→300円、大学生以下無料

■展覧会関連グッズ

ミュージアムショップでは、奈良 美智など利岡コレクションから出品される作家の関連グッズを取り扱います。

OPAM Museum Shop

営業時間：10:00～19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで（大分県立美術館に準ずる）

TEL：097-529-5177

■展覧会期間限定サービス

café Charité（カフェシャリテ）2階では、コーヒー、紅茶の単品メニューを注文された方に「生チョコ」を提供します。

シャリテ・コーヒー／販売価格 500円

Tea forte各種／販売価格 600円

café Charité（カフェ シャリテ）

営業時間：11:00～18:30 ※金曜日・土曜日は19:30まで

定休日：第2・第4月曜日

TEL：097-578-7788



プレスリリースのお問い合わせ

〒870-0036 大分市寿町2-1 大分県立美術館 企画広報課 島田、宇都宮、高司

Tel：097-533-4500 Fax：097-533-4567 E-mail：info@opam.jp Web：www.opam.jp



大分県立美術館

〒870-0036 大分市寿町2-1

- ・ JR大分駅府内中央口（北口）から徒歩15分
- ・ 大分ICから車で10分

[お問い合わせ]

大分県立美術館 企画広報課

Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567

E-mail : info@opam.jp <http://www.opam.jp>